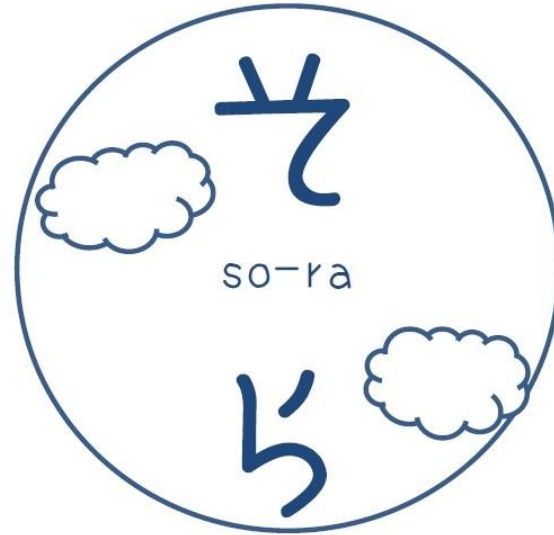


現場から見た 新型コロナ影響下の在日外国人相談支援と課題



2020年8月1日

定松栄一

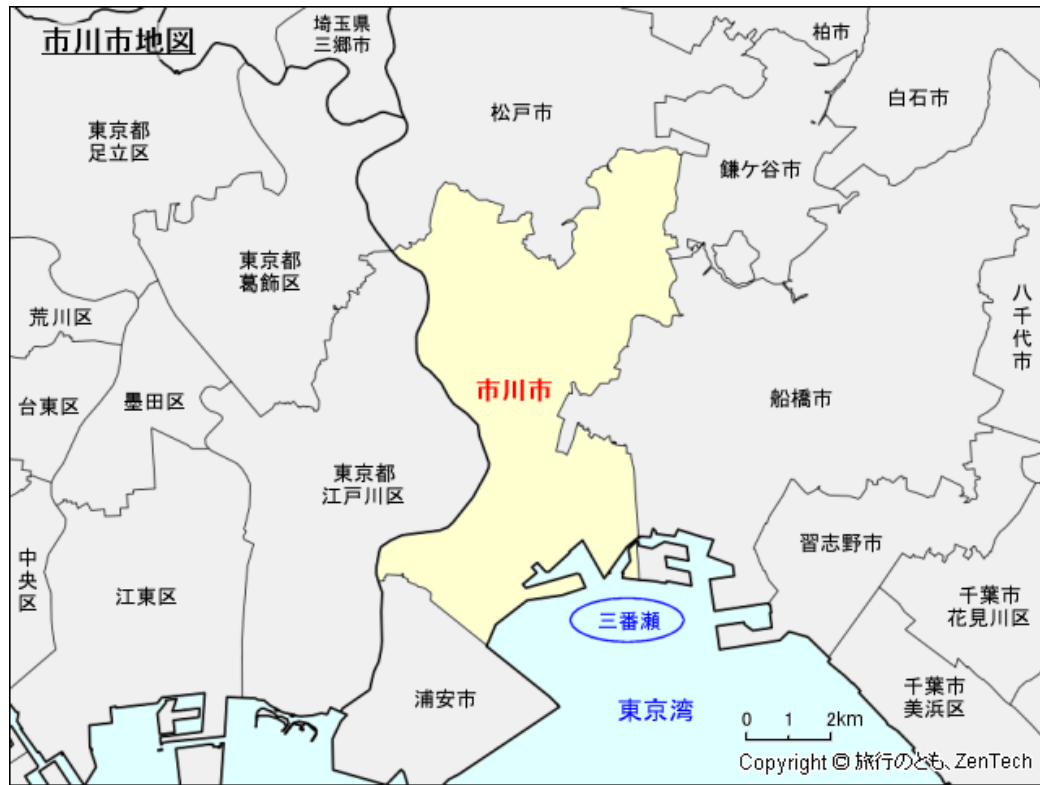
市川市生活サポートセンターそら(so-ra)

市川市南八幡1-17-15 南八幡仮設庁舎1階

TEL 047(704)0010 E-mail: so-ra@kir.biglobe.ne.jp

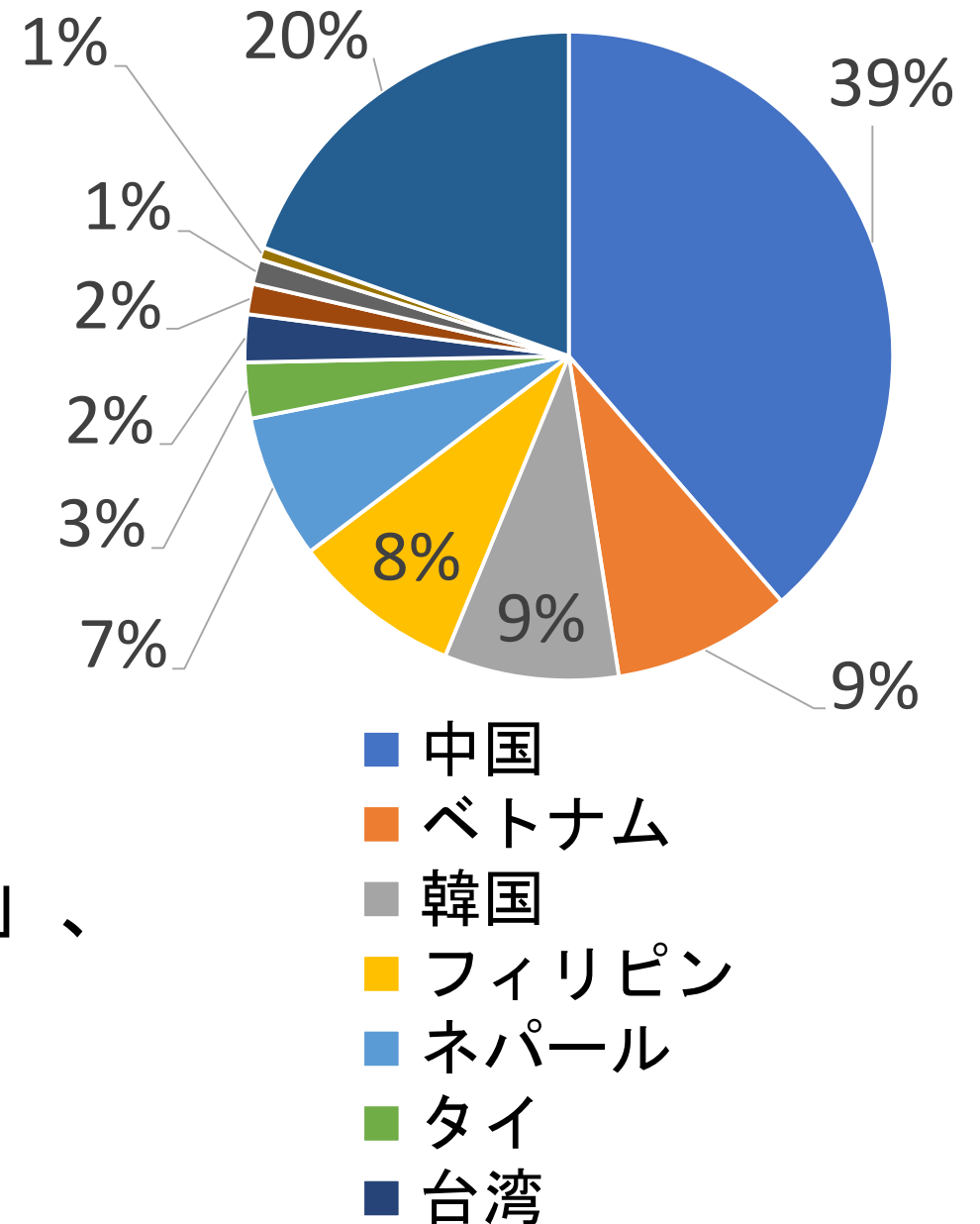
千葉県市川市の特徴

- 人口48万人（外国人登録者数17,879人）
- 東京に隣接し、都心までの通勤に便利
- 東京よりも、賃料・物価は安い
- 京葉工業地帯の工場や、アマゾンなどの物流拠点あり（駅から従業員送迎バスあり）
- ムスリム住民向けハラール食材店あり
- インド・ネパール料理店も22店以上あり
- 江戸川区・江東区にインド系のInternational Schoolがある



市川市在住の外国人

- 17,879人が登録。
- 全国で22番目に外国籍住民が多い
- 出身国の上位5か国は、中国、ベトナム、韓国・朝鮮、フィリピン、ネパール
- 在留資格は千葉県全体で「永住者」、「留学」、「技術・人文知識・国際業務」、「技能実習」、「家族滞在」の順に多い

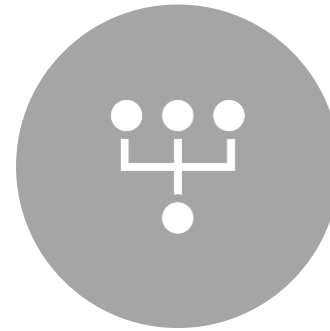


出典：法務省在留外国人統計（2019年6月）

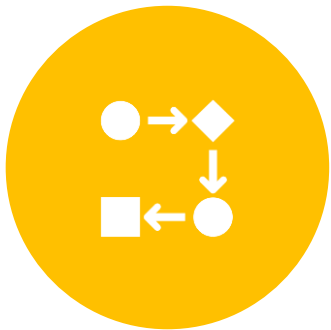
市川市生活サポートセンターそら



市川市の生活困窮者
自立相談支援事業の
相談窓口



一路会が受託し、市川
ガンバの会/Weneedと
協力して実施



自立相談、就労準備、
家計改善、一時生活
などの支援



「断らない相談支援」
を合言葉にどのような
相談も受け付け

外国人からの相談で最も多いもの

コロナ禍の離職や減収で生活に困窮

⇒雇用保険に加入しておらず失業給付を受け取れない

勤務先が休業補償の手続きをしてくれない

(=雇用主が義務を果たさず、労働者も自らの権利を知らない)

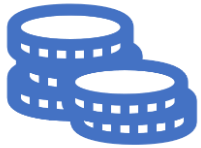
⇒もともと給与水準が低いうえに、借金もあり、蓄えが乏しい

(=減収するとすぐに困窮してしまう)

支援の内容



家賃の補助 住居確保給付金



生活費全般 社協の生活福祉資金貸付（緊急小口・総合）



仕事探し ハローワークとの就労支援（チーム面接）

（シェルターの提供 一時生活支援 ）

新型コロナの影響後に窓口に来た人たち

日本人

日本人、もしくは他地域の外国人に同伴された外国人

身分に基づく在留資格者
(永住者・定住者・日本人
もしくは永住者の配偶者
等)

技術・人文知識・国際業務

技能(コック)

その他の在留資格者

なぜ、タイムラグがあるのか？

どんな国出身の人が相談に来たのか

南アジア	ネパール、スリランカ、インド、バングラデシュ
東アジア	中国、モンゴル、韓国・朝鮮、台湾
東南アジア	ベトナム、フィリピン
アフリカ・中東	カメルーン、ガーナ、モロッコ
北米・中南米	アメリカ、ブラジル、メキシコ

- 国籍：利用できる制度に違いはないが、その人が置かれた背景を理解するために重要な要素のひとつ
- 在住人口と相談件数は必ずしも比例しない。言葉の壁による情報不足や社会保障へのアクセスが影響しているのではないか

特別定額給付金対象外

在留カードの有無

あり

なし（住民票なし）

仮
放
免

短期滞在
（観光等）

特定活動
（出国準備期間）

食料支援のみ、
民間が頼り

就労制限あり

就労制限なし

就労不可

就労可

資格外活動
許可なし

資格外活動
許可あり

管理、
国際業務、
経営・
技術・
人文知識

難民
の配偶者等、
認定
人もしくは
永住者
者、定住者、
日本
永住者、
特別永住

特定活動
（難民認定
再申請中等）

家族滞在
（本体者で
ない）

留学、
特定
活動（就職
活動中、
難民認定申請
中など）

住×、貸×、就×

住△、貸○、就○

住○、貸○、就○

特別定額給付金対象外

在留カードの有無

高い

在留資格による脆弱性の違い

低い

就労制限あり

就労制限なし

仮放免

短期

特定活動

就労不可

就労可

資格外活動
許可なし

資格外活動
許可あり

管理、技術、
国際業務、経営、
人文知識、
技能等

再申請中等
（特定活動
（難民認定））

家族滞在
（本体者で
ない）

留学、特定
活動（就職
活動中、難
民認定申請
中など）

生活保護申請ができ、
日本人と同様に制度
は利用できるが、言
葉の壁などはある

特別永住

（出国準備期間）

同郷人コミュニ

ティなどイン

フォーマルなもの

以外にセイフティ

ネットがない

食料支援のみ、
民間が頼り

住×、貸×、就×

住△、貸○、就○

住○、貸○、就○

住居確保給付金の場合（市川市）

- コロナ以前 離職者のみ（日本人も同様）

永住者、定住者、日本人/永住者の配偶者等のみ



- コロナ以後 特例措置で減収者も申請可（日本人も同様）

就労ビザ（技・人・国、技能など）も対象に

留学ビザも、卒業後で就職活動中の場合は対象に

住居確保給付金の支援が困難だった例

「就労不可」の場合

- 家族滞在（本体者が不在の場合）
⇒ 適当なつなぎ先が無く、現状では、「そら」の食料支援のみ。
- 特定活動（難民認定再申請中）
⇒ 難民事業本部（RHQ）や難民支援協会（JAR）の支援につなぐ
- 特定活動（出国準備期間）
在留カードが無く住民票も喪失しているため、定額給付金の対象にもならない
⇒ 民間の支援（反貧困ネットワーク「新型コロナウイルス緊急支え合い基金」、移住者と連帯する全国ネットワーク「新型コロナ移民難民緊急支援基金」）につなぐ

他にどんな相談・支援ができるのか

- 不当解雇： 弁護士相談
- 公共料金： 各コールセンターへの支払猶予の相談
- 国保・年金・市県民税： 猶予や減免手続の同行支援
- 各種支援制度への申請手続の支援
- 子育てや住まいなどに関する相談

相談を阻む壁：情報と言語のギャップ

- 困った時にどんな制度があり、どこに相談に行けばよいかわからない
- 窓口日本語以外の言語で対応できるスタッフがいない、または少ない
(市川市の「外国人のための相談窓口」は14言語での対応が可能だが、各窓口への案内が中心で、手続きのサポートまでは十分でない)
- 窓口の書類はすべて日本語。しかも難解な漢字や言い回しが入った行政文書のままで、「やさしい日本語」ではない

対策

- 三つの支援者ネットワークと協力して、「住居確保給付金のしおり」の英語要約版を作成。申請書も、やさしい日本語に直した後、5か国語に翻訳
- 英語とネパール語の説明会を定期的を開催して、申請手をサポート
- 市川市社協も外国人からの相談に積極的に対応し、就労ビザや留学ビザの外国人への貸付相談もいち早く対応するとともに、申請書類の多言語化にも独自に取り組んでいる

★ただし、自治体ごとに対応するのは、非効率であり、居住地による不平等につながる。申請書記入の自動翻訳アプリなど、全国共通のシステムを作れないか

今後、考えていかねばならないこと

- 困ったときに利用できる制度や相談窓口について、パッケージ化された情報を入国時に提供できないか（技能実習生以外にも、入国時オリエンテーションが必要）
- 「外国人労働者」だけでなく、その配偶者や子どもも含めた支援
例：子どもの学習支援
配偶者のアルバイト休業補償
（妻が夫よりも収入が多いケースもあり、家計への影響が大きい）
- 民間支援だけでは限界がある。公的支援が受けられない外国人への支援をどうしていくのか

結論にかえて

- 困った時はセーフティネットに頼れると確信できれば、安心して暮らせる。
在住外国人の多くは、在留資格の延長・更新のため、納税意識は高い
- 他方で、日本の社会保障制度について知る機会は乏しく、自分たちも利用できることを知らない
- 社会保障制度が整っていない国の出身の場合は、特に理解が難しい
- 保険・年金・税金など応分の負担をすれば、外国人でも困った時に助かる
- 応分の負担を求めるからには、日本人と平等に利用できる制度と、それを可能にするための仕組み（英語での申請も認めるなど、制度利用の壁をなくすための工夫）が必要ではないか

参考資料

千葉県弁護士会社会福祉委員会、千葉県生活困窮者自立支援実務者ネットワーク(ちこネット)、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、「滞日外国人の住居確保給付金申請について」

<https://drive.google.com/drive/folders/1HZmi6dPV9ychxsJylUx9tEqBTPjk4wUn?usp=sharing>

『Mネット』 210号、移住者と連帯する全国ネットワーク、2020年
田中雅子編『「日本で暮らす移民の声を聞こう!-新型コロナウイルスがうきぼりにした移民を取り巻く課題と希望」セミナー報告書』、国際開発学会「人の移動と開発」研究部会、2020年

<https://drive.google.com/file/d/1Fhxj1AAnJ1AghnyvsYResU63flvtcL43/view?usp=sharing>

法務省「在留外国人統計」(2019年6月)